

平成29年度 盛人大学実行委員会9月会議 審議結果

開催日時	平成29年9月2日(土) 16時45分から18時15分
開催場所	川口市立かわぐち市民パートナーステーション分室(会議室1・2)
出席者	<p>仲川委員長、青木副委員長</p> <p>社会教養コース：2名</p> <p>カウンセリング入門コース：2名</p> <p>国際コース：3名</p> <p>健康生きがいづくりコース：1名</p> <p>地域デザイン入門コース：1名</p> <p>ボランティア入門コース：2名</p> <p>郷土川口再発見コース：1名</p> <p>社会起業・ビジネスコース：1名</p> <p>農業体験コース：1名</p> <p>事務局：高山課長、買田課長補佐、平石主査、作田主任、坂井主事補</p>
議題	<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 各コースの運営状況について</p> <p>(2) 大学祭の開催について</p> <p>3 報告</p> <p>(1) 平成30年度カリキュラムの作成について</p> <p>(2) 補講について</p> <p>(3) 大学祭実行委員会について</p> <p>(4) 第39回たたら祭り開催に伴う清掃ボランティアの協力について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>

傍聴人の数	0名
会議資料	資料No.1 平成30年度大学祭・学習発表会タイムスケジュール（案） 資料No.2 平成30年度盛人大学カリキュラム作成基準 資料No.3 補講対象講座・活動
審議経過	別紙のとおり
その他	—

## 審 議 経 過

### 議題

#### (1) 各コースの運営状況について

社会教養：大学祭での役割分担を決定し、各自準備を順調に進めている。企画については、候補がいくつか出ており、今後話し合って決定していきたいと思う。

カウンセリング入門：講座後に、大学祭の企画について話し合い、企画の方向性についてコース全員で合意のうえ決定した。

国 際：連続で欠席している受講生はいない。

大学祭での役割分担の決定、企画の検討も順調に進んでいる。国際コースは2つの企画を実施する予定である。

健康生きがづくり：次回、代表からまとめて報告をさせていただく。

地域デザイン入門：講座の前半は、基礎固めを目標に実施しており、大学祭以降は実習も行う。受講生の意欲も高まってきている。

ボランティア入門：1名辞退者が出たため、現在の受講生は18名となっている。青木会館で車椅子などの体験講座を行った。学んだことや体験したことを今後活かしてほしいという言葉をいただいた。

郷土川口再発見：大学祭に向けて大学祭実行委員会を中心に話し合いを進めている。

社会起業・ビジネス：出席率は良く、意欲的な受講生が多いと思う。大学祭の準備も意欲的に取り組んでいる。

農業体験：秋冬野菜の作付けを行った。作業中、熱中症で体調が悪くなった受講生がいたので、今後気をつけていきたい。大学祭の準備は、大学祭実行委員会を先頭に、役割分担をして全員参加ができるように話を進めている。

委員長：各コース順調に準備が進んでいるように感じる。今後も受講生のフォローをお願いしたい。

## (2) 大学祭の開催について

事務局：資料1（平成30年度大学祭・学習発表会タイムスケジュール（案））に基づき説明。並木公民館でのスクリーン設置及び片付けについては基本的に事務局で行う予定である。来年度のスタッフの皆様には、シートの設置及び片付けと受講生の出欠確認をお願いしたいと考えている。現在同様に盛人大学キャンパスの片付けとイルミネーション点灯式に参加する予定である。

現在の大学祭では休憩時間という枠を設けていないが、盛人大学キャンパス及び並木公民館を使用するため移動が伴うこと、受講生の負担などを考慮して1時間の移動・休憩時間を新しく設けた。休憩時間が必要かどうかについてもご検討いただきたい。今回の委員会でタイムスケジュールについて決定したい。なお、決定後でも、必要な場合は多少のスケジュール調整を行わせていただく。予めご了承ください。

委員長：①から⑥まで案がある。学習発表をいつ行うのが理想かが大きなポイントになると思う。

委員：前半に行ったほうがよい。受講生の立場で考えると、午後に楽しい大学祭を行って1日を終えるという形が理想だと思う。発表会を午後に回すと、午前中に行う楽しいはずの大学祭をずっと緊張して過ごすことになってしまう受講生もいるかもしれない。

委員長：他にも意見があればお願いしたい。特に意見がないようであれば、前半で学習発表を行うということで決定してよいか。

委員：よい。

委員長：午前中に行うということになったので、①か④のどちらかに絞りたい。①と④の違いは、かわぐち市民パートナーステーションの登録団体による活動紹介等の時間を設けるかどうかである。なお、このスケジュール表では10時から開始となっているが、9時30分から開始にするなど多少の調整は可能であると事務局から確認

を事前にとらせていただいている。

委員：活動紹介等を行ううえで、参加できる団体数の上限は決まっているのか。

事務局：30分程度の時間を予定している。希望団体が多ければ、紹介時間も非常に短くなってしまうため、抽選などで調整をしたいと考えている。

委員長：登録団体は全部でどれだけあるか教えてほしい。

事務局：約300団体である。

委員長：どれだけの方が来るか未知数であるが、何十もの団体が希望した場合、多くの方をがっかりさせてしまうことになる。何か対策を検討しなければならない。

事務局：ちなみに、現在の大学祭では、前年度出展した登録団体のみに出展希望の有無についてお聞きしている。

委員：①のように発表会のみ並木公民館で行い、その後の大学祭の時間に団体活動紹介を行うこともできると思う。

委員長：大学祭の時間の配分については、来年度の大学祭実行委員会で決める余地を残しておいたほうがよいのではないだろうか。

委員：盛人大学の目標は、学んだことを活かして地域に還元していただくことである。卒業後の活動に繋がっていくためには、お手本となるような存在が必要である。卒業生はいろいろな活動をされており、参考となるものは多い。受講生の選択肢を増やすためにも、できる限りの多くの団体数を受け入れられるほうがよいと思う。

委員長：④で開始を30分早めて、9時30分から12時頃まで発表会と活動紹介を行うこととし、なるべく多くの団体が紹介できるようにするという形も良いと思う。この場で9時30分開始か10時開始を決定する必要があるか。

事務局：事務局は9時30分開始でも対応は可能である。また、この場で決定する必要はない。タイムスケジュールの大枠を決めていただきたい。

委員長：注釈で9時30分から開始から変更になるかもしれないという旨も入れおき、柔軟に対応できるようにしておくのが理想だと思う。現在の大学祭では、休憩は各自

にお任せしていることから、移動・休憩時間を少し短くするなどでも対応できると  
思う。

事務局：承知した。④を軸にしていくということによいか。

委員：よい。

## 報告

### (1) 平成30年度カリキュラムの作成について

事務局：資料2（平成30年度盛人大学カリキュラム作成基準）に基づき説明。最低26  
単位以上かつ共通事項として4つの講座を必ずカリキュラムに組み込んでいただ  
きたい。講師への謝礼金の上限は20万円とする。公開講座の日と定員を各コース  
で設定していただきたい。来年度のカリキュラムは、昨年度同様に2段階に分けて  
の提出をお願いする。提出していただいた資料をもとに、来年度の受講料を決定や  
募集案内の作成を行っていく。遅滞のないようにお願いしたい。

### (2) 補講について

事務局：資料3（補講対象講座・活動）に基づき説明。昨年度同様に単位が足りない方へ  
の救済措置として補講を実施する。時間の長さに関係なく1つの講座・活動につき  
2単位を付与する。明日以降、各コースのホームルームの時間に事務局から説明を  
行っていく。

委員：もう少し早い時期から補講の案内をしていただきたい。受講生も早い時期から補  
講のことを知っているほうが良いと思う。

事務局：承知した。来年度はより早い時期に案内を行う。

委員長：9月30日の午前7時から合格通り商店会による駅前の花壇の花抜き、10月7  
日の午前7時から花植えを行う。並木地区の連合商店会による秋祭りを11月19  
日に並木町東公園で開催する。お手伝いをしていただける方を募集している。

事務局：補講としてご案内させていただく。

(3) 大学祭実行委員会について

事務局：大学祭のテーマは、「地域とともに みなとともに」に決定した。このテーマを意識して大学祭を作っていきたいと思う。大学祭実行委員会企画は、落語家の古今亭志ん弥氏による公演、盆踊り、クルド人による民族舞踊を行うことに決定した。時間などの詳細については、現在調整中である。

(4) 第39回たたら祭り開催に伴う清掃ボランティアの協力について

事務局：10名の方からの出席があった。例年通り、補講の対象とさせていただく。

その他

(1) 実行委員による他コースの傍聴について

委員：実行委員がコース運営の参考とするため、他コースの講座を傍聴してよいか確認をしたい。

事務局：次回の委員会で、検討をするということでよいか。

委員：よい。

委員長：傍聴可とするならば、事前申し込み制にするかどうかも含めてルールを考えてほしい。

(2) 複数受講について

委員：複数受講が可能だろうか。現在の募集案内を見ていると、複数受講をしてもよいというようには受け取れない。優先すべきは過去に受講経験がない人なので、優先順位は低くてもよいと思う。

事務局：禁止とはしていないので可能である。募集案内等の文言について事務局で検討する。

(3) 地域デザイン入門コースについて

委員：来年度は第一、第三日曜日の午前中に行うことを予定している。

(4) 受講生の募集案内について

委員：ここ2年の広報かわぐちを見ていると、市民大学と盛人大学の募集の時期が同じ紙面になってしまっている。また、講座の開講日時が重なっている場合もある。市民の選択肢を増やすという意味でも何か工夫はできないだろうか。

事務局：市民大学はコース数が多く、また前期と後期で分けて実施していることから、どうしても重なってしまう場合が出てくる。

(5) 農地のモデル畑について

委員：受講生の参考となるように、スタッフが私費を投入して野菜を作っている。盛人大学の予算で補助していただけないだろうか。

事務局：お金が絡む問題なので、この会議ですぐに結論を出すのではなく、直接話し合ってみるということはいかがでしょうか。

委員：よい。



## 平成29年度 盛人大学実行委員会9月会議

日時 平成29年9月2日(土) 16時45分から

場所 かわぐち市民パートナーステーション分室(会議室1・2)

### 次 第

#### 1 開会

#### 2 議題

(1) 各コースの運営状況について

(2) 大学祭の開催について

#### 3 報告

(1) 平成30年度カリキュラムの作成について

(2) 補講について

(3) 大学祭実行委員会について

(4) 第39回たたら祭り開催に伴う清掃ボランティアの協力について

#### 4 その他

#### 5 閉会

※次回 10月21日(土) 16:45~

#### 配布資料一覧

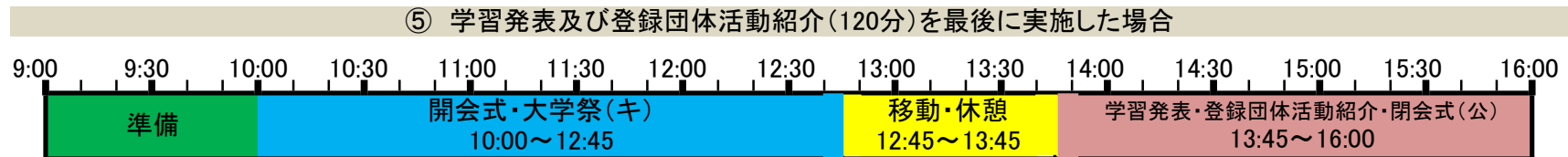
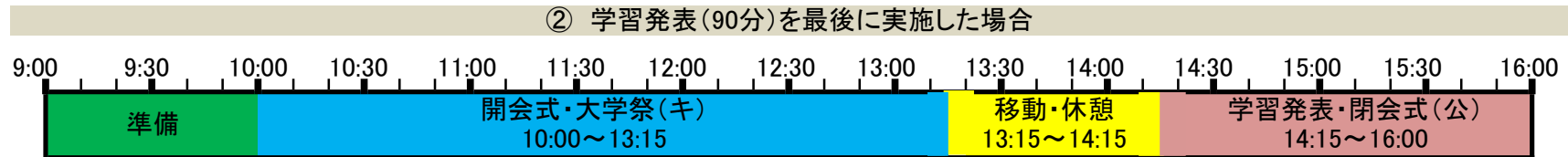
資料No.1 平成30年度大学祭・学習発表会タイムスケジュール(案) …… 1

資料No.2 平成30年度盛人大学カリキュラム作成基準 …… 2

資料No.3 補講対象講座・活動 …… 3



平成30年度 大学祭及び学習発表会 スケジュール案



(キ) 盛人大学キャンパス (公) 並木公民館

開会式及び閉会式をそれぞれ15分程度行う。  
16時から片付け、イルミネーション点灯式へ参加。

平成30年度盛人大学カリキュラム作成基準  
(農業入門コースを除く)

- 1 単位 26単位以上(共通事項として次の8単位を含める)
  - ①交流・ホームルーム(2単位)
  - ②大学祭企画・準備(2単位)
  - ③大学祭(2単位)
  - ④卒業後の社会貢献活動につながる講座(ボランティア活動、団体紹介、座学など)(2単位)
  
- 2 講師謝礼金年間上限額 200,000円
  
- 3 定員上限 45人
  
- 4 全コース共通日程
  - ①入学式 平成30年 5月27日(日)
  - ②大学祭 平成30年11月25日(日)
  - ③卒業式 平成31年 3月10日(日)
  
- 5 公開講座数 2~5回
  
- 6 公開講座定員 3~5人
  
- 7 提出期限
  - ①平成29年12月22日(金)  
定員、単位数(共通事項を含める)、講師謝礼金合計
  
  - ②平成30年 1月31日(水)  
テーマ(30文字以内)、概要(100文字以内)、協力、  
開講日時(公開講座対象日は★印を付ける)、講座名、  
講師名(A氏名、Bふりがな、C会社・団体名、D肩書き)、  
講師連絡先(A郵便番号、B住所、C電話番号)  
公開講座定員

(注意) ②はエクセルで作成してください。

## 盛人大学 補講対象講座・活動

盛人大学の卒業の条件は、①全単位の8割以上の取得（出席）②卒業レポート（文字数800字以内）の提出となっています。

しかし、諸事情により出席数が足りない受講生への救済措置として、下記の講座・活動に参加し、裏面の報告書（概ね2/3以上の記入）を事務局に提出した場合は2単位（1日分）付与します。

なお、対象となる講座・活動は、会議室2出入口付近の「盛人大学情報掲示板」に掲示していきます。（皆さんから情報提供いただいたものも掲示していきます。掲示している講座・活動以外でも下記の①～④に該当していれば対象になります。）

## 記

- ①パートナーステーションまたは盛人大学で開催する講座
- ②地域交流活動への参加
- ③ボランティア活動への参加
- ④広報かわぐち掲載講座

※補講の上限は6単位（3日分）とする。

※提出期限は平成30年2月28日（水）までとする。

## 盛人大学事務局

住所：〒332-0034 川口市並木2-3-6

電話・FAX：048-256-9050

受付：火曜～日曜 9：30～17：00（祝日・年末年始を除く）

eメール：seijin50@city.kawaguchi.saitama.jp

